

屋形船活性化ワーキンググループの 報告について

日時：平成26年9月24日(水)18:30~20:00

場所：有明旅客船ターミナル~北品川

屋形船の提供元:

- 屋形船東京都協同組合
- 東京湾屋形船組合

○ 当日は、有明旅客船ターミナルを出航後、レインボブリッジ、東京スカイツリー等東京の夜景を満喫。船内においても料理を堪能後、カラオケが行われ、大いに盛り上がった。

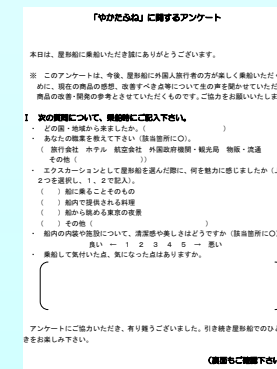


当日の様子

○ また、乗船者に向けて屋形船をPRするチラシを作成・配布するとともに、外国人の屋形船に関するニーズを把握する観点からアンケート調査を実施した。



屋形船PRチラシ(英語版)



アンケート(英語版)

屋形船に関するアンケート(結果概要)

〈アンケート回答数〉

(欧米組)31 (アジア組)29 総計60 ※ 未回答あり

〈結果の概要〉

① 回答者

アジア(東・東南アジア)出身者が約7割を占めた。

② 屋形船を魅力と感じた主な理由

船から東京の夜景を眺めることができるからという理由が最も多かったが、船内での料理や屋形船に乗ることそのものを魅力に感じている方も多かった。

③ 船内の内装や施設、トイレ

多くの方から高評価をいただいた。

④ 船内で提供される料理

多くの方から高評価をいただいた。

⑤ コースの値段設定(遊覧料+お食事代込み)

適当な値段と回答した方が最も多かったが、約3割強の方は値段が高いと回答。

⑥ 屋形船からの景色で特に印象に残ったもの

レインボーブリッジと回答した方が多かった。

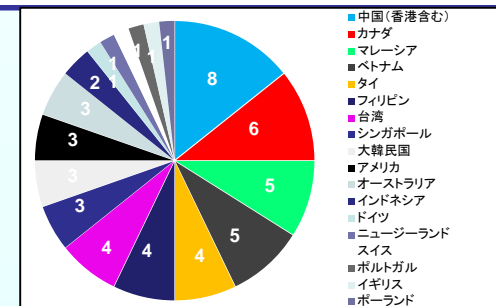
⑦ 乗船者からの声

船内で提供される料理(原材料等)、夜景等の乗務員からの英語での説明の充実、英語での食事メニューを求める声が多かった。

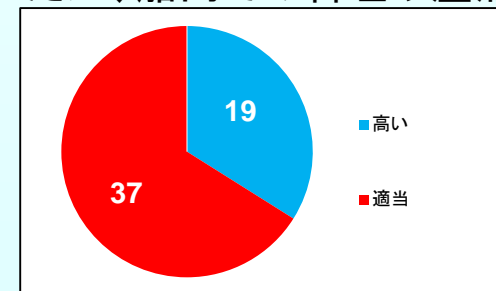
また、船内での音楽の生演奏等、屋形船を日本文化を積極的に発信する場として利用してはどうかという意見もあった。

(その他)

回答者全員がまた屋形船に乗りたいと回答し、友人等に薦めると回答。



回答者の出身地別



コースの値段設定について

1 目的 [公共棧橋の開放]

- 東京港では、本年9月から、港湾局視察船の発着所である竹芝棧橋について、屋形船やクルーズ船等の不定期航路事業への開放を試行開始
- 今般、水上バスの発着施設である「有明棧橋」について、実証実験として屋形船を運航し、今後の公共棧橋の開放に向けた課題把握を行った。
- 有明棧橋は、東京ビッグサイトに近接しているため、国際見本市等に伴うアフターコンベンションや観光といった、臨海副都心のMICE・観光機能を充実させる取組と連携し、舟運活性化との相乗効果が期待できる。

2 実証実験の概要

実施日 ①H26.10.31(金) ②H26.11.1(土)
※10/30～11/4まで、東京ビッグサイトで「JIMTOF」(日本国際工作機械見本市)が開催

実施主体等 主催: 東京都港湾局
運航協力: 屋形船東京都協同組合、東京湾遊漁船業協同組合

運内 航容 ①デイクルーズ(12:00～13:00) 有明棧橋～お台場海浜公園～有明棧橋
②サンセットクルーズ(16:00～17:00) 有明～竹芝棧橋
料金: 大人1,000円、子ども500円
受付: 当日先着順

検事 証項

- ・ 有明棧橋の需要等の把握
- ・ 東京ビッグサイト等の背後施設との連携
- ・ 棧橋利用の課題把握等

広報

- ・ プレス発表(10/9)
- ・ 港湾局・JIMTOFのHPに掲載
- ・ 東京ビッグサイト及び有明地区のホテル内にチラシ設置



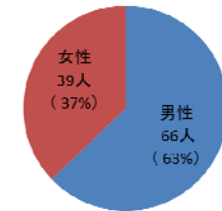
3 実験結果

国際展示場でのイベントとの連携やアフターコンベンションとしての舟運の利用に可能性がある結果となった。

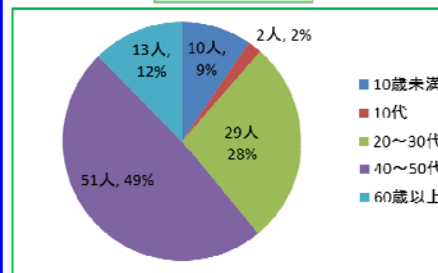
●乗船者について

- 2日間で延べ105人が乗船
- 男女別では、男性が6割、女性4割
- 年齢別では、40～50代が5割
- 居住地は関東地方が約8割。中部、東北、近畿の人もいた。
- JIMTOF出展者がお客様を乗船させるビジネス利用もあった。

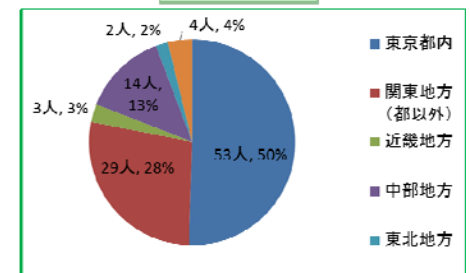
乗船者(男女別)



乗船者(年齢別)



乗船者の居住地域



●アンケート結果概要

- 乗船者の8割が満足し、9割がまた乗ってみたいと回答

情報源(複数回答可)		
回答	回答数	割合
港湾局HP	11	12%
港湾局facebook	6	7%
港湾局twitter	10	11%
JIMTOFのHP	23	26%
その他インターネット	9	10%
新聞	17	19%
チラシ	3	3%
その他	18	20%
	90	-

来訪目的(複数回答可)		
回答	回答数	割合
JIMTOF	33	38%
ビジネス	6	7%
観光	8	9%
有明地区ホテルに宿泊	0	0%
この屋形船の乗船	44	50%
	88	-

同乗の乗船者		
回答	回答数	割合
家族	30	33%
友人	15	17%
仕事仲間	21	23%
単独(一人)	20	22%
その他	4	5%
	90	100%

今回の参加理由(複数回答可)		
回答	回答数	割合
屋形船に乗ったことがなかったから	31	35%
船に乗るのが好きだから	26	30%
JIMTOFに来たついで	31	35%
その他	11	13%
	88	-



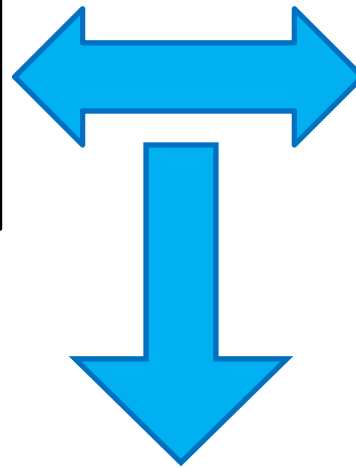
今後の商品化に向けた検討

◇ 屋形船組合からの要望

- 平日・日中を対象とした誘客
 - ・修学旅行生
 - ・外国人旅行者 等
- その他

◇ 旅行業者からの提案

- 屋形船組合からの要望を踏まえた商品のヒント
- 別な視点での商品化へのヒント



平成27年1月(予定)

- ◇ 屋形船組合、旅行業者合同検討会の開催(連絡会事務局が調整)